



2011.3月期決算説明会

決算総括及び2012.3月期見通し

2011年6月1日

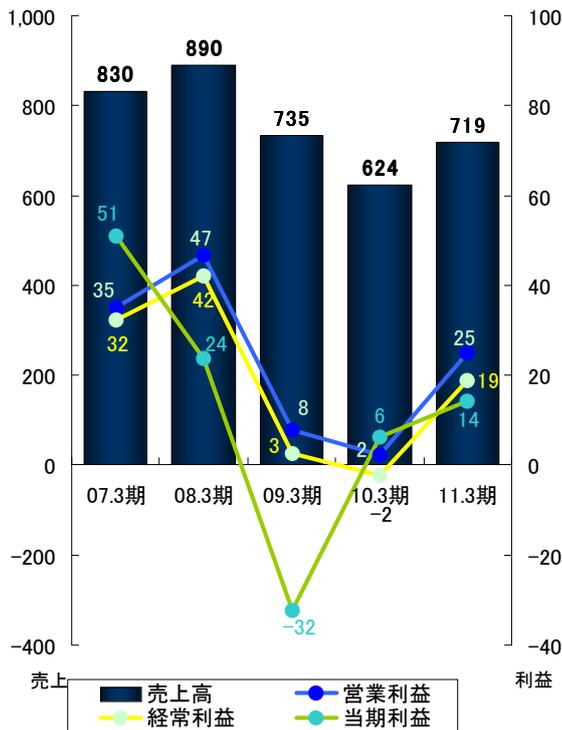
シンフォニアテクノロジー株式会社

2010年度決算概要

2010年度連結決算総括

単位:億円

単位:億円

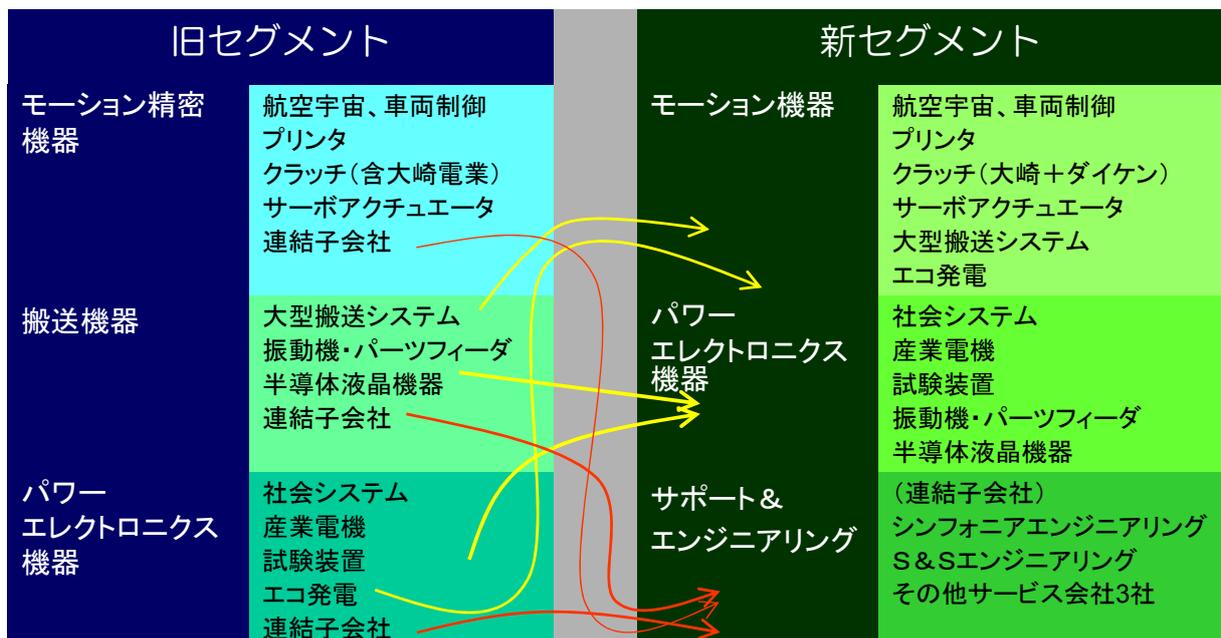


	09年実績	10年実績	前年度比	(参)10年中期計画
売上高	623.9	719.3	95.4	720.0
営業利益	2.1	25.0	22.8	20.0
経常利益	△2.2	18.9	21.2	12.0
当期利益	6.2	14.3	8.1	7.0

2010年度は、新興国需要とタブレット端末需要増による半導体業界の活況に支えられ、震災の影響はあったものの、前年度より改善

セグメント区分の変更

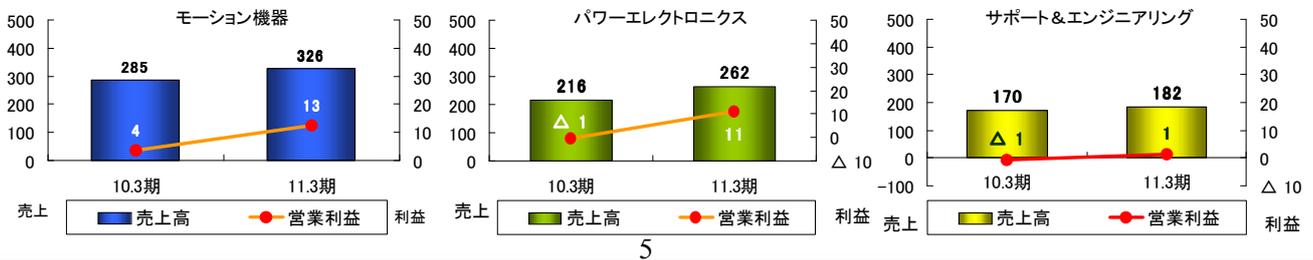
2011.3月期決算より、以下のセグメントへと変更



セグメント別業績総括

		09年実績	10年実績	対前年比	(参)10年 中期計画
モーション機器	売上高	285.3	325.7	40.4	323.0
	営業利益	3.7	12.5	8.8	9.0
パワーエレクトロニクス機器	売上高	215.6	262.4	46.8	259.0
	営業利益	▲0.7	11.1	11.8	9.0
サポート&エンジニアリング	売上高	170.1	182.0	12.0	184.0
	営業利益	▲0.5	1.2	1.7	2.0
消去	売上高	▲47.1	▲50.9	▲3.8	▲46.0
	営業利益	▲0.3	0.2	0.5	0.0
計	売上高	623.9	719.3	95.4	720.0
	営業利益	2.1	25.0	22.8	20.0

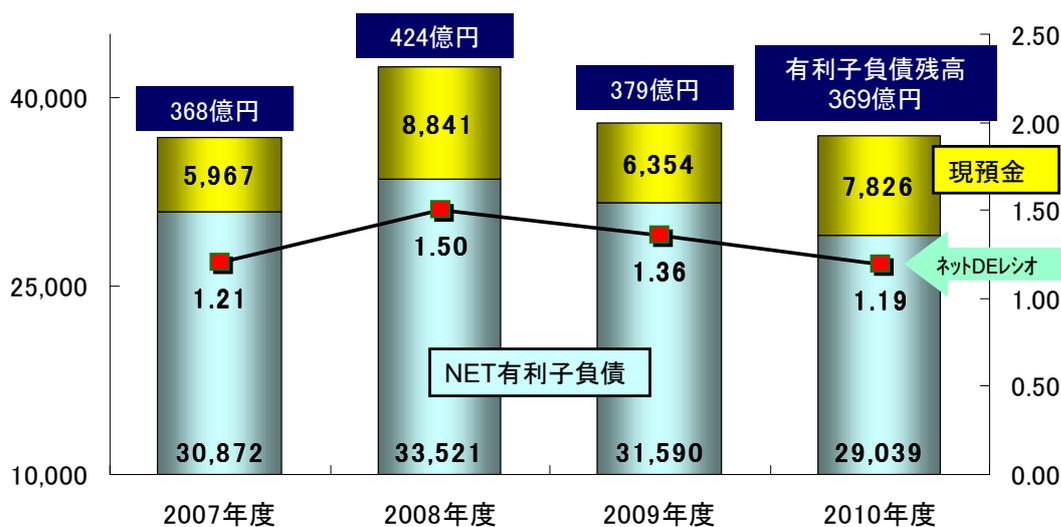
(注)各セグメントの売上高には、内部売上高が含まれる。



Copyright 2011- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

有利子負債の推移

単位: 百万円



2010年度の有利子負債は、前年度より10億円減の369億円

NET有利子負債は、前年度より25.5億円減の290億円

Copyright 2011- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

東日本大震災の影響と対応

Copyright 2011- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

東日本大震災の影響と対応

1. 震災の影響

■2010年度業績への影響

- ・客先被災等に伴い、検収時期の遅延が発生。
- ・売上債権の回収遅れ、突発的な支出に備え、追加資金調達を実施。

■被災状況

- ・グループ従業員、家族とも、人的な被害はなし。
- ・東北営業所内で、落下物多数発生。
- ・大崎電業社千葉工場にて、工作機械の位置ずれ、外壁損傷等の被害。

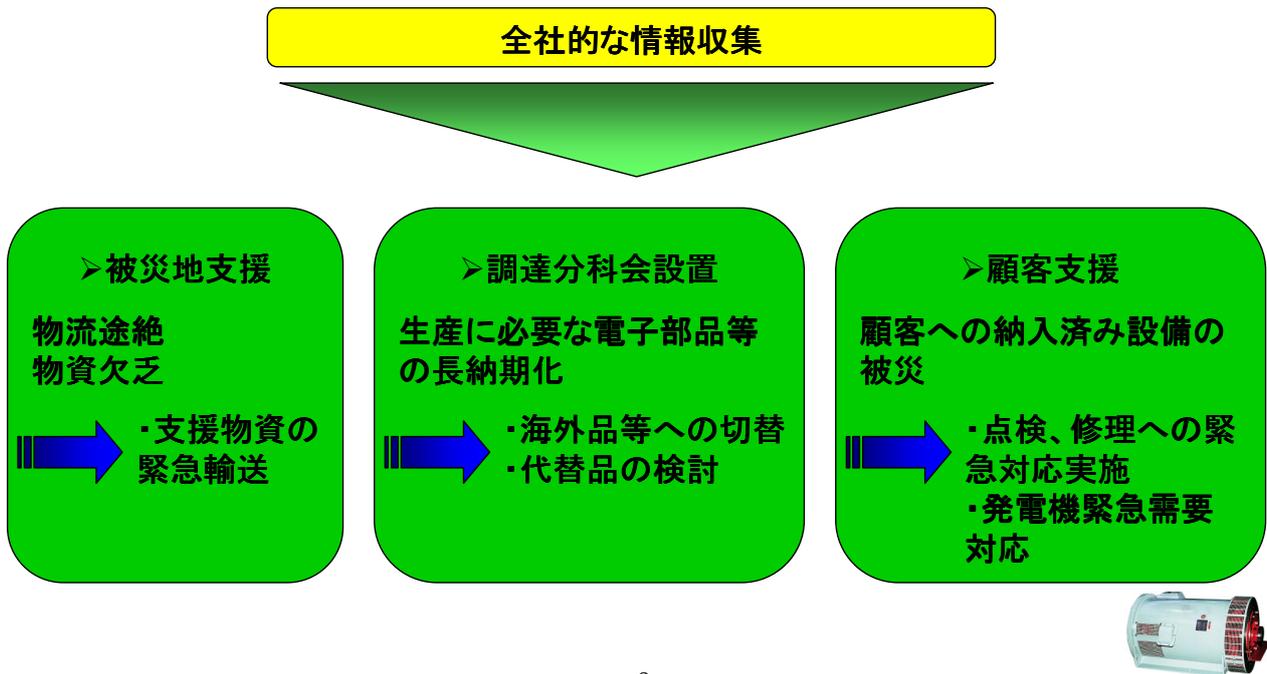


大崎電業社千葉工場外壁

東日本大震災の影響と対応

2. 3.11東日本大震災への対応

■3月14日に、社長を委員長とする東日本大震災対策委員会を設置



東日本大震災の影響と対応

3. 電力供給不安への対応

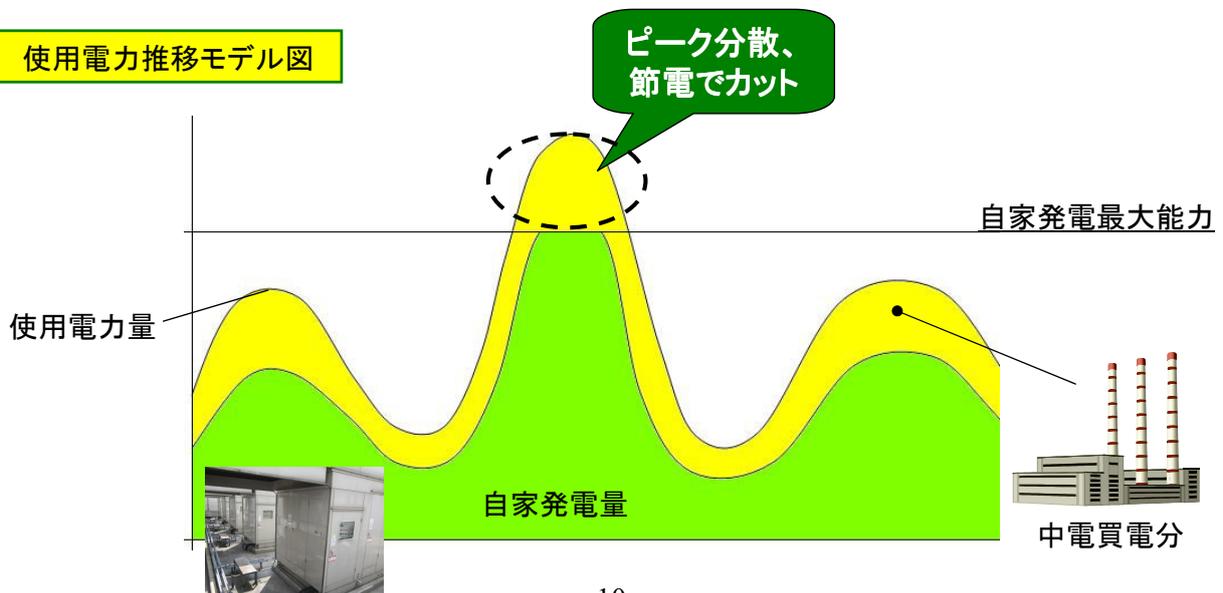
平常時:

使用電力量の7~8割を自家発電、残りを中部電力より購入

中部電力供給量低下時:

ピーク分散+節電取組により、中部電力からの買電量抑制可能

使用電力推移モデル図



2011年度業績見通し

13

Copyright 2011- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2011年度見通しの位置付け 中期経営計画 (2010-2012)



世界経済の構造変化やCO₂抑制に向けた産業の変化に(S)スピーディーに(F)変化・適応し、環境・エコ分野、中国及びアジア市場で(G)グローバルな成長を遂げる

“売上高900億円”
“営業利益率5.4%”
SFG2012の最終目標は堅持



エコと海外

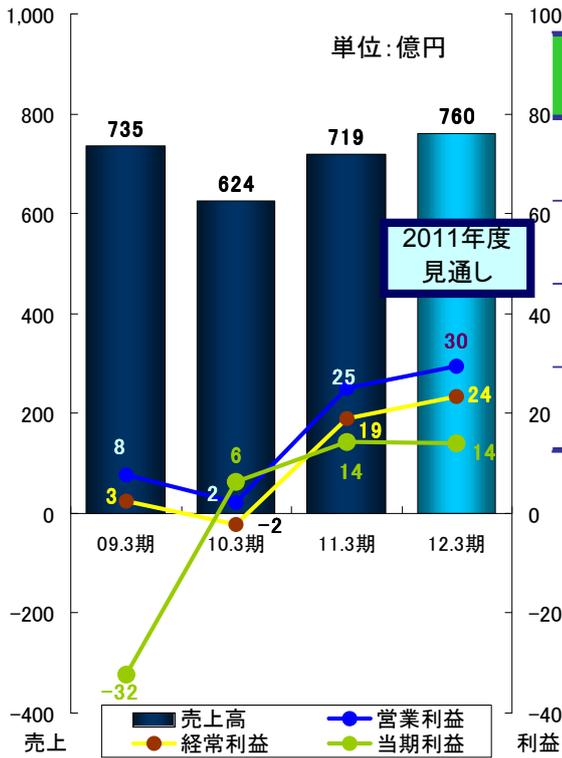
- 2010年度は、新興国需要と半導体需要に支えられ、大震災の影響があったものの、順調に推移。
- SFG2012の基本戦略“アジアでの市場拡大”、“環境・エコ市場での事業拡大”は、引き続き重要戦略。
- 2011年度の見通しを実現し、2012年度中期経営計画目標達成のための布石とする。

14

Copyright 2011- SINFONIA TECHNOLOGY CO., LTD. JAPAN All Rights Reserved.

2011年度連結業績見通し

単位: 億円



	10年実績	11年見通し	前年度比	(参)11年中期計画
売上高	719.3	760.0	40.7	790.0
営業利益	25.0	29.5	4.5	36.0
経常利益	18.9	23.5	4.6	28.0
当期利益	14.3	14.0	▲0.3	18.0

2011年度は、中期計画目標を若干下回るものの、引き続き堅調な新興国需要に支えられ、震災影響を織り込んだ上でも、前年度より改善

セグメント別見通し

単位: 億円

		10年実績	11年見通し	対前年比	(参)11年中期計画
モーション機器	売上高	325.7	339.0	13.3	360.0
	営業利益	12.5	14.6	2.1	14.0
パワーエレクトロニクス機器	売上高	262.4	293.0	30.6	290.0
	営業利益	11.1	12.2	1.1	17.0
サポート&エンジニアリング	売上高	182.0	180.0	▲2.0	190.0
	営業利益	1.2	2.3	1.1	4.0
消去	売上高	▲50.9	▲52.0	▲1.1	▲50.0
	営業利益	0.2	0.4	0.2	1.0
計	売上高	719.3	760.0	40.7	790.0
	営業利益	25.0	29.5	4.5	36.0

(注)各セグメントの売上高には、内部売上高が含まれる。



2011年度の取り組み

1. 海外戦略～アジアでの市場拡大

★海外販売の11年度における具体的な取組

- ✓上海現地法人の活動開始
- ✓プリンタの新機種 of 海外拡販
- ✓試験装置の中国拡販



シンフォニア上海

★海外生産/調達の11年度における具体的な取組

- ✓シンフォニアテクノロジー(タイ)(STT)の生産品目増加(建機コントローラ)
- ✓ダイケン東莞工場拡張
- ✓中国製造委託開始(リフマグ、振動機)



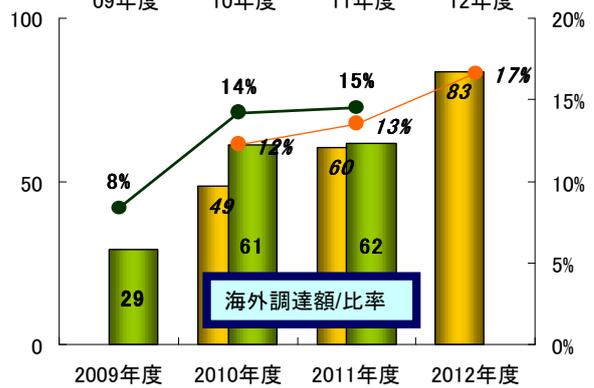
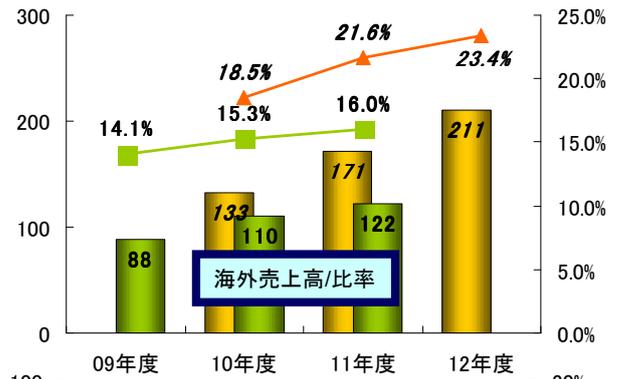
STT新工場(完成予想図)



東莞新工場

17

2009-2011実績/予算 単位:億円
2010-2012計画



2011年度の取り組み

2. 環境・エコ市場での事業拡大

●ナチュエネ実証試験設備



18

2011年度の取り組み

3. 環境・エコ市場での事業拡大

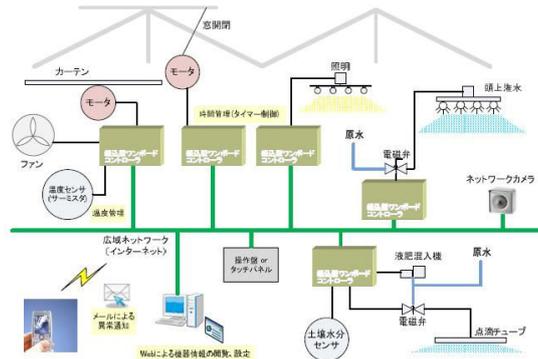
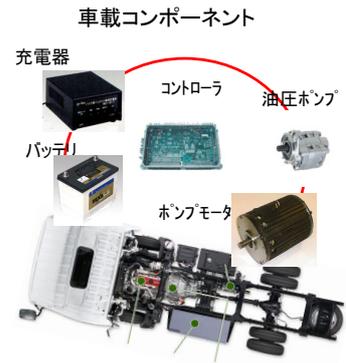
- EV/HEV周辺システム(車両電動化)
- ✓EVコンポーネント開発のためのコンバージョンEVの開発
- ✓ハイブリッドショベル等、作業車搭載用のコンポーネント開発



コンバージョンEV

●コントローラ

- ✓ハウス用コントローラの開発



2011年度の取り組み

4. 業務改善活動と人材育成

WING活動
販売力強化
(営業マンのスキルアップ)

技術改革活動
技術・開発力強化
(開発管理の一元化)

工場改革活動
製造現場の効率化
(コンサルタントによる指導)

“昌”下村塾
経営幹部育成
経営トップによる
将来の社長・役員候補の育成



ご清聴ありがとうございました

将来予測について

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画については、現時点における将来環境予測等の仮定に基づいております。

本資料において当社の将来の業績を保証するものではありません。